



慶應義塾大学グローバルCOEプログラム 論理と感性の先端的教育研究拠点

慶應義塾大学 CARLS 哲学・文化人類学グループ公開研究セミナー

Advanced Research Seminar on Socio-Cultural Logic in Media

The Aboriginal Press in Canada: Social and Cultural Logic

講演:

Stephen H. Riggins 教授

Memorial University of Newfoundland

日時: 2009年11月24日(火) 15:30~17:30

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス

大学院棟8階・産業研究所会議室 <http://www.keio.ac.jp/access.html>

社会学系象徴的相互行為派の立場から、小集団過程の民族誌的調査ならびに会話やメディアの言説分析研究を行うS. H. リギンズ先生は、カナダ先住民系の新聞メディアに関する著作を刊行以来、関連諸研究を継続的に進めてきました。

今回の講演では、そうしたカナダ先住民メディア研究のその後の展開に触れ、「二重の役割」を批判的に総括していただき、さらに、メディアの言説の背後の認識枠組みを「社会的文化的論理」という観点に試論的に繋げる道筋について討議します。

コメント・討論 **Mohacsi Gergely** (慶應義塾大学人文GCOE研究員・文化人類学)

司会 **宮坂敬造** (慶應義塾大学・文化人類学)

会費無料・事前登録は不要。転送可です。

主催 慶應義塾大学内・相互的感情身体知の文化医療人類学・人間科学研究会
慶應義塾大学 グローバルCOE 「論理と感性の先端的教育研究拠点形成」
企画 同プロジェクト内文化人類学チーム <http://www.carls.keio.ac.jp/>

●お問い合わせ先●

慶應義塾大学・文学部・人間科学専攻研究室
宮坂敬造

FAX 03-5427-1578

Centre for Advanced Research
on Logic and Sensibility